

iPS 細胞治療を希望される患者さん御紹介の対象疾患につきまして

現在、当院で進めている iPS 細胞治療は他家 iPS 細胞から網膜色素上皮 (RPE) 細胞を作製し、RPE 不全症の患者さんの網膜下に移植する臨床研究です。

RPE 細胞移植の有効性 (視機能、QOL) や安全性を確認することを目的としています。

なお、RPE 不全症とは、RPE の障害が原因で網膜の変性をきたす疾患群と定義しており、萎縮型加齢黄斑変性、RPE 関連遺伝子 (RPE65、RDH5、MERTK など) の異常による網膜色素変性、クリスタリン網膜症、ベスト病、スターガルト病、網膜色素線条などが含まれます。

今回の臨床研究に関する被験者の公募については、選定基準に当てはまる方で研究参加の意思のある方について、研究を担当する医師と研究者で会議を行い、現在通院中の方の中から候補となる方を選定します。

つきましては、患者さんから臨床研究への参加に関するご質問がございましたら、上記の旨をご説明いただくとともに、iPS 細胞による治療に関して、当院受診をご希望の方については、当院網膜変性担当医宛てに FAX 予約にて患者さんのご紹介をいただきますようお願い申し上げます。

また、今回の臨床研究では、移植細胞と HLA が一致しない患者の組み入れを踏まえ、免疫抑制剤投与を予定しております。そのため、現時点では、対象患者の年齢の上限は設けておりませんが、おおむね 65 歳ぐらいまでの患者を想定いたしております。

なお、今回の臨床研究への参加を希望される方で、事前予約なく直接当院を受診された場合は、紹介状の有無にかかわらず、当日の診察ではなく後日の専門外来の予約をとらせていただくこととなりますので、あらかじめご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

神戸市立神戸アイセンター病院